

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年7月16日

週の半ばで極めて気温が上昇した。州東南地区、中央地区では最高気温は108～110度Fと成った。高温は、比較的海抜の高い地方（アソチン郡、ガフィールド郡）の乳熟期に在る小麦にとりマイナス要因となった。即ち、澱粉蓄積を鈍らせ単位収量の減少と成る。アダムス郡では冬小麦の収穫作業が最盛期に入った。同郡の春小麦は6月の降水不足と7月の高温の為劣化している。リンカーン郡では7月16～17日頃より冬小麦の収穫が開始される見込みである。ワラワラ郡の乾燥地帯に於いて冬小麦の収穫が開始された。ウィットマン郡では気温は低めで始まったが週の後半になり急速に上昇し、同郡西部では小麦の収穫準備に入った。冬小麦の収穫開始は7月17日頃と成ろう。ウィットマン郡では雷雨が有り同郡の春小麦の生育状況は、高温にも係らず極めて良好と報告されている。春小麦の収穫開始は7月22～25日頃の見込みである。

2002年7月14日現在

土壤水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	3	39	58	0
Subsoil (%)	0	30	70	0
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	8	40	38	13
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	0	83	17
Spring wheat Dry Land (%)	1	14	49	29	7
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	0	80	20

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Headed (%)	100	98	99	99
Winter wheat Harvested (%)	2	1	4	3

Source: Washington Agricultural Statistics Service